

公募要項（公共政策学）

1. 公募の目的

近年、グリーン及びデジタルを中心とした理工系分野の人材不足が我が国の課題とされ、特に、大学等における理工系分野への女性の入学者が少ないことが指摘されています。こうした社会の動向を受け、福岡女子大学では 2027 年 4 月に、現在の「環境科学科」を改組し、新たに「環境理工学科（仮称）」と「生活情報工学科（仮称）」の設置を計画しています。新学科の理念に賛同し、その教育・研究を実践する教員を次のとおり公募します。

※ 新学科については、以下のページをご参照ください。

<http://www.fwu.ac.jp/newdept2027/>

2. 募集人員

1 名 専任教員（教授、准教授、講師）

3. 専門分野

公共政策学（公共政策に関する基礎理論や法制度、具体的な政策展開に関する研究をベースに、フィールド活動なども交えながら、産官学連携を通じて、持続可能な社会・生活の実現に向けた諸課題に積極的に取り組むことができる方を求める）

4. 職務内容

国際文理学部及び大学院人間環境科学研究科の教員として以下の職務を行う。なお、担当科目は着任後に調整を行う。

● 国際文理学部生活情報工学科（仮称）科目（※ 科目名は仮称）

公共政策概論、公共政策論、公共政策演習、生活情報工学概論（オムニバス）、公共政策・情報総合演習Ⅰ（オムニバス）、公共政策・情報総合演習Ⅱ（オムニバス）、公共政策フィールド実習Ⅰ（オムニバス）、公共政策フィールド実習Ⅱ（オムニバス）、生活情報工学論及び実習Ⅰ（オムニバス）、生活情報工学論及び実習ⅡA、生活情報工学論及び実習ⅡB、卒業論文、卒業研究演習 等

※その他、2026 年度から環境科学科（2027 年度から募集停止予定）の廃止までの間、環境科学科の学科科目である、環境政策総論（地域環境政策論）、環境法総論、国際環境政策論、国際環境法、環境政策学演習（環境マネジメント演習Ⅲ）、環境科学概論（オムニバス）、環境マネジメント実習Ⅰ（オムニバス）、環境政策・情報総合演習Ⅰ（オムニバス）、環境政策・情報総合演習Ⅱ（オムニバス）、環境マネジメント実習ⅡA、環境マネジメント実習ⅡB、卒業論文、卒業研究演習等を担当することもあり得る。

● 国際文理学部共通科目

ファーストイヤーゼミⅠ・Ⅱ（担当年度のみ）、文理統合科目（オムニバス）等
上記以外の共通科目を担当することもあり得る。

● 大学院人間環境科学研究科博士前期課程科目（担当できることが望ましい）

環境政策学特論、環境マネジメント科学特別講義Ⅱ（オムニバス）、環境マネジメント特別演習Ⅲ、

人間環境科学特論（オムニバス）、人間環境科学特別演習（オムニバス）、特別研究 等

●その他

大学管理運営に関する業務

5. 採用条件

(1) 身分

専任教員（教授、准教授、講師）

(2) 任期

5 年（採用後の教育・研究・学内運営・社会貢献などの活動を審査し適格と判断した場合、任期満了時に任期の定めのない教員とする。ただし、教員の定年は 65 歳）

(3) 着任時期

2026（令和 8）年 4 月 1 日

(4) 給与

「公立大学法人福岡女子大学教員年俸規程」に定める年俸を支給する。

6. 応募資格

(1) 当該分野の教育研究業績や実務経験を有する者。

(2) 博士の学位（外国で授与されたこれに相当する学位を含む）を有すること。

(3) 本学の目指す「次代の女性リーダー」育成の観点から、学生の教育・指導に積極的に携わることができること。

(4) 国籍は問わないが、日本語による授業が可能であること。また、将来的に英語による授業が可能であること。

(5) 採用後は福岡県内または周辺に居住することが可能な者。

7. 応募締め切り

2025（令和 7）年 8 月 20 日（水）17 時必着

8. 選考方法

選考は一次審査を書類審査により行い、二次審査（一次審査合格者に対して実施予定。該当者には個別に連絡する）を面接により行う。二次審査では模擬授業を求める場合もある。なお、二次審査は本学で行うが、旅費は支給しない。また、面接時には大学発行の卒業・修了証明書及び学位授与証明書（あるいは学位を証明できるもの）（いずれもコピー可）を提出のこと。

9. 選考結果の通知

選考手続き終了後、直接本人宛に通知する（原則として E-mail によって行う）。

10. 応募方法

(1) 応募書類（様式は、[ア]は本学の様式、[イ]は文部科学省別記様式第 4 号その 2 を使用のこと。

[ウ]以降の様式は任意。なお、上記[ア]の様式は本学のホームページから、[イ]の様式は文部科学省または本学のホームページから取得できる。）

- | | | |
|---|---|-------|
| ア | 履歴書（直接連絡が取れる E-mail アドレス及び電話番号を明記すること） | 1 部 |
| イ | 教育研究業績書 | 1 部 |
| | ● 教育業績 | |
| | ● 職務上の業績 | |
| | ● 研究業績 | |
| ウ | 主要論文別刷 5 編程度及び日本語による要旨（各論文 200 字程度） | 各 1 部 |
| エ | これまでの活動や実績を中心に、応募理由及び本学着任後の教育研究上の日本語による
抱負（1000 字程度） | 1 部 |
| オ | 推薦書（推薦人の連絡先（E-mail アドレスを含む）を明記のこと）または推薦者として
照会できる方 2 名の氏名、連絡先（E-mail アドレスを含む）を記載した書類 | 1 部 |

（2）応募書類の提出先と提出方法

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1

公立大学法人福岡女子大学 国際文理学部長 ぱすましり じゃやせーな 宛

封筒の表に「応募書類在中（公共政策学）」と朱書きし、レターパック、簡易書留または宅配便など配達状況のわかる方法により送付のこと。なお、応募書類は返却しない。

（3）問合せ先

環境科学科長 松尾 亮太 matsuor@fwu.ac.jp

1 1. その他

- （1）「男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）」の趣旨に則り、女性の積極的な応募を歓迎する。
- （2）本学の国際化推進の方針に則り、外国籍を有する者の積極的な応募を歓迎する。
- （3）「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行う。